



大船渡

—お知らせ版—

編集・発行／大船渡市企画政策部秘書広報課(〒022-8501 岩手県大船渡市盛町字津野沢15番地 ☎0192⑦3111 FAX0192⑥4477)

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて 米国との交流を推進



▷問い合わせ先＝生涯学習課体育振興係(☎内線273)

平成29年度から取り組んでいる「復興『ありがとう』ホストタウン」事業。本年度も、米国を相手国に、スポーツ、文化など多様な交流事業を通じて、東京オリンピック・パラリンピック大会の機運の醸成に努めながら、震災からの復興支援に対する感謝の気持ちと、活気を取り戻しつつある街の姿を世界に向けて発信していきます。

■スポーツ交流

◎サンディエゴ少年野球交流

この交流は、東日本大震災後、サンディエゴ・ティファナ日本協会が実施主体となり、平成25年度に本市の野球少年がサンディエゴに招待されたことに始まりました。以降、交互に招待しながら継続実施してきました。本年度は、8月1日～7日にかけて、サンディエゴから、引率者を含め十数人が本市を訪れます。

滞在中、市内の中学校の野球部員との親善試合や、ウェルカムパーティの開催、三陸・大船渡夏まつりへの参加などが予定されています。

また、既に米国陸上チームの事前合宿の受け入れが決定している千葉県佐倉市と連携し、本市における米国陸上選手との交流の実現可能性について模索しています。

■文化交流

◎ジャズコンサート

「What's Jazz?」の開催

米国を中心に、世界を舞台に活躍している若手ジャズバ



サンディエゴでの野球交流

ンド「AMP TRIO (アンプ トリオ) のメンバーが来日し、6月27日(水)、リアスホールにおいてコンサートを開催します。

また、今回の来日を機に、市内小学校でのワークショップを行い、子どもたちが米国の文化に触れる機会を設けます。

このほか、ことしの秋ごろには、米国に関連する書籍の寄贈や絵本の読み聞かせイベントの開催も予定されています。

詳しい内容が決まり次第、市のホームページや広報でお知らせします。



盛町灯ろう七夕祭りでの「コマ